長野県

信濃町と姉妹都市締結

「更なる交流の推進に互いの長所を享受しつつ、相互に教育、文化、産業、経済など広く交流を図り、理解と親善を深め、相たずさえて両町のさらなる発展を念願し、ここに姉妹都市の盟約を締結する。」

8月7日、役場里山ホールで行われた姉妹都市締結調印式。読み上げられた盟約書に持木一茂町長と信濃町の横川正知町長がそれぞれ署名し、交換、姉妹都市締結を達成しました。

調印後、友好のしるしとして河田信彰議長と信濃町の森山木の実議長が、両町の町章を刺繍したペナントを交換しました。今回の姉妹都市締結は、能登町制施行15周年に合わせ、令和2年3月1日に盟約を取り交わすものとして準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により延期となっていました。調印式では両町の姉妹都市である流山市の井崎市長と本町の姉妹都市である小林市の宮原市長が、立会人としてオンライン出席し、それぞれお祝いの言葉を述べました。

また、調印式に合わせて『災害時の応援に関する協定』が締結されました。行政間の締結は、流山市について2件目で、今後はあらゆる面での連携や協力体制の強化が図られます。

盟約書に署名する持木町長と横川町長

【長野県信濃町】

信濃町は長野県北端に位置し新潟県に接しています。面積はおよそ150㎢、人口はおよそ8,000人の町です。

江戸時代の俳人小林一茶の生誕地で、雄大な山並みや田園の広がる自然と、野尻湖や黒姫高原が広がる観光地として知られています。また、高原盆地地帯で栽培される水稲や高原野菜などの農業と酪農が盛んな町です。

信濃町との交流は、両町がともに千葉県流山市と姉妹都市だったことをきっかけとして始まりました。平成25年に姉妹都市交流促進ワーキンググループを発足、能登海浜学習体験として、信濃町から小学生を迎え入れた他、それぞれの祭りやイベントへの参加や、行政レベルでの取組み事業・状況について意見交換を行うなど、職員間での人事交流を行い、親睦を図ってきました。

能登町からは野尻湖灯ろう流し花火大会に出店。弥栄太鼓も披露（下）

ござれ祭りでは毎年、信濃町特産の朝採れとうもろこしが人気

その後、記念イベント時に、産物・物産品の販売や模擬店を出店するなど、民間交流が図られ、平成28年3月には両町商工会において友好提携を結ぶ「商工会友好宣言」が締結されています。

あいさつの中で、持木町長は「これから創造される交流が、活力と魅力あるまちづくりに繋がることを念願します。このご縁で導かれた両町の絆をさらに強固なものに創り上げたい」と述べ、信濃町の横川町長は「調印を契機として、両町それぞれの長所を互いに享受しつつ、里山里海のまち、能登町と高原と湖のまち、信濃町の町民があらゆる分野でさらなる交流が深められることを確信しています。積極的な交流に向けて様々な角度から、方策を講じたい」と語りました。

姉妹都市として、10年、100年後の未来に向け、新たな一歩を踏み出した信濃町と能登町。この締結を希望ある「懸け橋」としてさらなる交流の促進が期待されます。

○能登町の姉妹都市

【千葉県流山市】平成24年1月17日

【宮崎県小林市】平成24年11月23日

【長野県信濃町】令和2年8月7日（今回）

ビデオ会議システムを使って立会人を務める井崎義治流山市長（写真右）と宮原義久小林市長

『がんばれ!!能登町プレミアム付 商品券・飲食券』 販売開始！

新型コロナウイルス感染症の経済対策として、町民の家計支援を行うとともに、町内事業所または店舗での消費を促し、町内循環を図ることにより地域経済の回復を目的にプレミアム付商品券を発行します。

購入に必要な購入引換券（ハガキ）は、8月上旬に発送しています。購入期間内にご購入ください。

購入期間

令和２年９月１日㊋～ 10 月 30 日㊎ まで

購入数

「購入引換券」１枚につき、商品券・飲食券をそれぞれ２セットまで

販売額および利用額

☆商品券

１セット １０，０００円　2,000 円お得！

１２，０００円分（1,000 円× 12 枚）

☆飲食券

１セット ５，０００円　5,000 円お得！

１０，０００円分（500 円× 20 枚）

購入場所

能登町商工会、町内郵便局（簡易郵便局を除く）で、平日の９時～ 17 時に販売しています。

郵便局	
能都郵便局	柳田郵便局
鵜川郵便局	松波郵便局
瑞穂郵便局	白丸郵便局
真脇郵便局	小木郵便局

商工会
商工会本所
商工会内浦支所
商工会柳田支所

使用期間

令和２年９月１日㊋～令和３年２月 28 日㊐ まで

◇購入引換券は、令和２年８月１日時点において、能登町に住民登録がある町民を対象に発送しています。
◇購入引換券の再発行はできませんので、商品券購入まで大切に保管ください。
◇購入引換券は期限内にご利用ください。10 月 31 日㊏以降は無効となりますのでご注意ください。

■お問合せ先

○商品券事業全般に関すること
ふるさと振興課☎ 62-8526
平日８時 30 分～ 17 時 15 分

○商品券・飲食券の取扱い店舗に関すること
能登町商工会☎ 62-0181
平日８時 30 分～ 17 時 15 分

利用できるお店は…

取扱店のステッカーが目印です。

商品券が利用できる店舗および飲食券が利用できる店舗にはそれぞれステッカーが掲示してあります。

最新の利用店舗については、ホームページをご覧ください。

※両方使えるお店には、２種類のステッカーを掲示しています。

■利用の際の注意点

・おつりは出ませんので、ご注意ください。
・商品券と飲食券はプレミアム率が違いますので、飲食券は飲食以外には使えません。

お知らせ

家屋の新築、増築、滅失は届出が必要です

家屋を新築、増築したときは、法務局への登記申請が必要です。未登記の場合には、税務課へ未登記家屋の届出をしてください。

家屋を取壊したときは、滅失登記の申請（未登記家屋の場合は滅失の届出）をしないと、存在しない家屋にそのまま課税されてしまう場合がありますので、税務課まで届出をお願いします。

必要なもの 届出書（税務課、各窓口に備え付けてあります）・印鑑

問税務課☎（62）8518

お知らせ

ふるさと定住住宅助成金の一部改正について

町では、町内への移住及び定住を促進し、地域の活性化を図ることを目的として、移住者の新築及び中古住宅等の改築に要する経費の一部を助成しています。

令和2年10月1日より制度が一部改正となりますので、お知らせします。

○交付対象者から、「隣接自治体（輪島市、珠洲市及び穴水町）からの転入者」を除く。

この改正は、10月1日以降の認定申請より対象となります。ご不明な点や詳細については、ふるさと振興課までお問合せください。

問ふるさと振興課地域戦略推進室☎（62）8527

お知らせ

第3・4回能登町IT導入活用セミナー開催

町内の事業者がITツールの導入を通じて、業務の効率化や販路開拓などを図り、事業持続化できるように支援します。

○対象 町内に事業所等を有する個人もしくは団体または中小事業者

○参加費 無料

○定員 各回 20人（先着順）

○日時・場所

・第3回 9月17日㈭15時～16時30分
テーマ「販路開拓」

・第4回 9月29日㈫15時～16時30分
テーマ「業務効率化」
役場2階大集会場（里山ホール）

○講師 アイパブリッシング㈱
代表取締役 福島健一郎氏

○申込 FAXまたはEメールに事業所名、氏名、電話番号、メールアドレスを記入し、ふるさと振興課まで

・第3回締切 9月15日㈫

・第4回締切 9月25日㈮

問ふるさと振興課☎（62）8526
FAX（62）8507

ニュース

棚田振興活動計画を認定 加算措置活用可能に

総務省と文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省は7月15日、棚田地域振興法に基づく指定地域の活動計画を初めて認定し、「能登町指定棚田地域振興活動計画」も認定を受けました。

町の指定棚田地域は鮭尾、黒川、当目の計約43ha。中山間地域等直接支払制度の10ha当たり1万円の加算措置を活用し、棚田米のブランド化、里山暮らしの体験メニュー充実や特別住民の認定制度による関係人口拡大、特産品開発などに取り組みます。

ニュース

「地場産給食」で能登牛の消費を応援

新型コロナウイルス感染症の影響により価格が下落した県産ブランド和牛「能登牛」の生産者支援の一環として、県は、給食に能登牛を提供する事業を始めました。県内の小中学校などで各校3回ずつ能登牛を使った給食が献立に並びます。

町では、7月27日に宇出津小学校で地場産給食があり、1年生から6年生まで179人が、能登牛の牛丼を味わいました。「いただきます」と元気よく手を合わせ、牛丼を口にした児童からは思わず笑顔がこぼれました。

ニュース

農業委員に辞令交付 谷口精次さんが会長に就任

7月20日、能登町農業委員会委員辞令交付式が役場里山ホールで行われました。議会の同意を得て任命された12人の委員に、持木町長から辞令が交付されました。任期は令和5年7月19日までの3年間です。

式に続いて、新たな任期になって初めての総会が開かれ、委員の互選によって会長に谷口精次さん、副会長に的場清一さんが選ばれました。

ニュース

農地利用最適化推進委員 23人に委嘱状を交付

能登町農業委員会農地利用最適化推進委員の委嘱状交付式が7月27日に役場里山ホールであり、委員23人に谷口精次会長から委嘱状が手渡されました。

農地利用最適化推進委員は担い手への農地の集約化や遊休農地の発生防止など、農地の効率的な利用を推進するために委嘱されるもので、任期は令和5年7月19日までです。町内を23区に分けて、委員がそれぞれの担当地域で農地パトロールや相談活動などを行います。委嘱されたのは次の皆さんです。

▽第1区 濵勝男（小浦）▽第2区 新谷淳悦（宇出津山分）▽第3区 川畑慎太郎（曽又）▽第4区 向口嘉裕（宇加塚）▽第5区 木下喜治（矢波）▽第6区 東哲範（七見）▽第7区 赤﨑由美子（瑞穂）▽第8区 山﨑松雄（山田）▽第9区 松井博之（鮭尾）▽第10区 池田和盛（柳田）▽第11区 澁田常善（石井）▽第12区 竹田義光（久田）▽第13区 打合功（上町）▽第14区 脇俊雄（中斉）▽第15区 五田孝一（当目）▽第16区 谷野利一（北河内）▽第17区 表昭二（松波）▽第18区 向井孝美（上）▽第19区 畠中敏直（宮犬）▽第20区 名竹英治（満泉寺）▽第21区 井髙広明（秋吉）▽第22区 岩前純悦（白丸）▽第23区 上野久男（越坂）

ニュース

夏用マスク寄贈 コロナに負けず快適な夏を

能登町町会区長会連合会と能都・内浦・柳田の各支部は、7月27日に町内の全小中学校を訪問し、夏場での新型コロナウイルス感染防止に役立ててもらうため、夏用マスクを寄付しました。マスクは全児童・生徒781人に1人3枚ずつ配られました。

夏場での勉学や学校活動を、少しでも快適に過ごしてもらおうと連合会と各支部が協力して実施しました。町会区長会連合会の山本勉会長は、「新型コロナウイルスに負けず、夏用マスクをつけて勉強を頑張ってほしい」と児童・生徒へ手渡しました。

児童代表にマスクを手渡す山本会長（柳田小学校）

ニュース

高齢者の生きがいと健康づくりに貢献

能登町老人クラブ連合会総会が7月29日、内浦総合支所で行われ、長年クラブの活動・発展に貢献した人および団体が表彰されました。

大谷内義一連合会会長が「コロナを乗り越えて長生きしましょう」と挨拶し、各表彰者に賞状が手渡されました。

受賞された皆さん

○優良役員表彰

▽大屋喜喜智（千鶴会）▽長平久栄（白菊会）▽鯉堂文子（姫長生会）▽坂下勝枝、田端よし、兵田恵美子、浜本幸子、寺越まり子、池田紀代子（縄文真脇長生会）▽岩谷やをえ（宮地老人会）▽本間侑、重野かつみ（白山クラブ）▽猪平美代子（上町老人クラブ）▽水上みね子（鹿明会老人クラブ）▽平紀明（斉和長寿会）▽美多侑子、石橋敏郎（松波高砂会）▽作原明雄、森下純子（不動寺長寿会）▽石垣利作（白丸親和会）

○優良会員表彰

▽本間真佐子（千鶴会）▽皆月末子（白菊会）▽川本フミエ（姫長生会）▽山本日出子、一枚田一子、池崎須満子、雨池梅子、窪田秀子、角谷春子、隅屋寿美、重野宏（白山クラブ）▽畑中和子、浅井義雄、杉田絹子（五和会老人クラブ）▽本谷春枝、石垣かつみ（鹿明会老人クラブ）▽谷屋敏子、垣内恭子、林卓三、畠中恵美子（岩井戸寿会）▽矢口節子、山下浄子、日詰幸松、脇スエノ（斉和長寿会）▽大門光子（不動寺長寿会）

○優良老人クラブ表彰

▽姫長生会▽御前山老人クラブ▽斉和長寿会

みんなに聞いてほしい！海洋ごみ問題 ～小木小からの提言～

7月20日、小木小学校の6年生11人が役場研修室で海洋ごみ問題についての発表会を行い、持木町長と中口教育長に対し、海洋ごみの減量化に向けたアイデアを提言しました。

児童らは、1年生から海洋教育を学んでいます。今回は里海研究所の浦田研究員も参加し、5年時の「里海科」での学習成果をまとめたものを2グループに分かれて発表しました。

ごみ減量化へのアイデアを発表する児童ら

テーマ1「プラスチックごみを減らそう」

①スーパーのレジ袋を無くし、オリジナルのマイバックを作る。
②マイバックを無料で配り、買い物客に使ってもらう。
③使った袋は回収し、再利用する。

テーマ2「町ごみを減らし、海を守ろう」

月に1回、ごみ取りイベントを開催する。そのために、
①「小木小海ごみ0宣言」動画を放送する。
②ポスターを作り、町内掲示板に掲示し、町内放送で呼びかける。

今ある環境を守っていくために、小木の町から活動を始め、町全体で取り組んでいきたい。
そして石川県、世界へと。

心身障害者医療費助成制度について

町の制度改正により、令和2年10月診療分から精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方も新たに対象となります。

また、65歳以上の方は、支給方法が変わります。医療費の自己負担額を窓口でいったん支払い、申請することで口座に振り込まれる（償還払い）方式から、受給者証を医療機関窓口で提示することで保険適用分の自己負担がなくなる（現物給付）方式になります。

受給者証の交付を受けるには申請が必要です。対象者には8月中旬に郵送にて案内してありますので、申請がまだの方は、お早めにお手続きしてください。

対象者

精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方
65歳以上で身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・Bをお持ちの方

申請場所

役場健康福祉課、内浦総合支所、柳田総合支所、小木支所、鵜川支所

申請に必要なもの

- 心身障害者医療費受給者証交付申請書
- 印鑑
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳
- 健康保険証
- マイナンバーカードまたは通知カード

問健康福祉課障害福祉係☎62-8515

米の食味分析でおいしいお米作りを

問おくのといち☎72-2678
農林水産課☎62-8524

能登町おいしいお米づくり研究会は、今年もお米のおいしさを数値化できる「食味分析計」を設置します。三合（約500g）ほどの量のお米があれば、皆さんが精魂込めて育てたお米を①水分②タンパク質③アミロース④脂肪酸度の4つの項目より総合評価して数値で評価できます。

この4つの項目の中でもおいしさに特に関係するといわれているのはタンパク質で、タンパク質含量が高いお米は粘りが弱くなり、低いお米は粘りが強くなります。一般的に窒素肥料を多施用するとタンパク質含量が高くなるといわれています。

測定結果を次年度の土づくりの参考として、皆さんのお米の付加価値向上に役立ててください。

設置箇所　JA内浦町農産物直売所おくのといち
設置者　能登町おいしいお米づくり研究会
利用期間　9月～10月の月、木曜日
午前9時～午後4時
※月曜日受付の場合は木曜日に、木曜日受付の場合は翌週の月曜日に結果が出ます。
対　象　町内の水稲農家
利用料　無料

合同不動産公売会のお知らせ

入札日時　9月24日㈭　午前11時～午前11時15分
開札日時　9月24日㈭　午前11時16分から
※受付および説明、公売保証金の納付は、午前10時から
公売の場所　県奥能登総合事務所41会議室
（のと里山空港内）
輪島市三井町洲衛10部11番1

輪島市、穴水町、能登町が地方税の滞納につき、差押えた不動産を公売します。

公売の手続き、注意事項については、奥能登地区地方税滞納整理機構および各市町税務課の「公売広報」を確認、または問い合わせ先までご連絡ください。

公売公告後、公売を中止する場合がありますのでご注意ください。

問奥能登地区地方税滞納整理機構☎0768-26-2337

主な公売物件

公売実施機関	売却区分番号	公売物件	種類（登記地目等）	見積価格	公売保証金
輪島市 税務課	輪 B2-1	輪島市門前町鬼屋壱49番地1、34番地（建物のみ）	・工場　1,159.25㎡	1,090,000円	110,000円
能登町 税務課	能 B1-1	鳳珠郡能登町字鵜川参〇字20番地5、20番地7	・宅地3筆　663.94㎡ ・居宅仏堂　290.90㎡	16,170,000円	1,620,000円
穴水町 税務課	穴 B4-1	鳳珠郡穴水町字根木イ111番地6	・宅地1筆　543.08㎡ ・店舗居宅　306.69㎡	1,900,000円	190,000円

このほかの公売物件もあります。詳しくは、**「奥能登地区地方税滞納整理機構」**ホームページ等をご覧ください。

入札結果

7月15日～8月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。
全入札結果は町ホームページに掲載しています。

問企画財政課
☎62-8535

件　名	場所	担当課	契約額	落札者
令和2年度　社会資本整備総合交付金事業 町道1級宇出津藤波2号線 道路改良工事（その1）	藤波	建設水道課	12,595,000円	㈱鼎建設
令和2年度　社会資本整備総合交付金事業 町道1級宇出津藤波2号線 道路改良工事（その2）	藤波	建設水道課	7,095,000円	㈲ケイ・エム・ティ
令和2年度　町道1級九里川尻越坂1号線道路改良工事に伴う水道管布設替工事	新保	建設水道課	24,640,000円	梶設備㈱
令和2年度　荒廃地復旧事業 山田地区復旧工事	山田	農林水産課	28,050,000円	㈱ランドスケープ開発
令和2年度　木造特公賃住宅　外壁塗装工事	柳田	建設水道課	6,930,000円	北能産業㈱
令和2年度　社会資本整備総合交付金事業 町道1級宇出津8号線　災害防除工事	宇出津	建設水道課	14,080,000円	㈱ランドスケープ開発

まちの出来事

能登高生がボランティア
献血啓発を通して学ぶ

8月7日、能登町役場で献血が行われ、能都ロータリークラブと能登高校の生徒が啓発活動を行いました。日頃から社会奉仕活動を行っているロータリークラブが同校に呼び掛けし、福祉コースを選択する2.3年生9人がボランティアスタッフとして参加。献血協力者に手作りクッキーなどを手渡しました。参加した生徒らは献血の大切さを学び「興味が湧いた。機会があれば自分もやってみたい」と話しました。

献血協力者に手作りクッキーなどを手渡す能登高生

任期を終え退任辞令を手にする聖歌さん

任期を終え新たな道へ
ALT（外国語指導助手）退任辞令交付式

7月29日、町内の小中学校で外国語指導助手、通称ALTを務めたファンコイレン・聖歌（セイカ）・レベッカさんの退任辞令交付式が能登町役場で行われました。

「子どもたちと遊んだのが一番の思い出。能登で幸せな時間を過ごすことができた」と話した聖歌さん。中学校の部活ではブラス演奏にも参加し、休校時期にはYouTubeで音楽の動画配信も行いました。帰国後は、「音楽教諭を目指したい。」と抱負を語りました。

いざという時に備えて「お・か・し」
こどもみらいセンターで避難訓練

使い方を教えてもらい消火体験をする児童

8月5日、こどもみらいセンターで避難訓練と消火器使用体験が行われました。

調理室から出火したという想定で、センターに来ていた放課後児童クラブの児童18人が職員らと一緒に園庭に避難しました。

全員が避難した後、能登消防署員から消火器の使い方について学び、3年生から6年生の8人が、実際に水消火器を使い消火体験を行いました。消火器から出る水を次々と的に当てた児童らは「思ったより簡単だった」と笑顔で話しました。

暑い！重い！でも楽しい!!

最後に、避難する際に気をつける「お・か・し（押さない・駆けない・しゃべらない）」について説明があり、児童らは真剣な表情で聞いていました。

暑い中での避難訓練でしたが、順番に消防車に乗せてもらい、装備している消火器具に触れたり、実際の消火服を着せてもらうなど、参加した児童らにとっては楽しい体験になったようです。

縄文の暮らしを体験
みどりの少年団サマーキャンプ

8月11日・12日、不動寺みどりの少年団サマーキャンプが行われ、団員ら15人が参加しました。

初日は、真脇遺跡公園で石斧（せきふ）を使った木の伐採や火起こしを体験しました。真脇遺跡縄文館の高田館長の説明を受けた後、石斧でケヤキの伐採に挑戦。全員が交代で石斧を握り、最後は歓声とともに倒されました。

夜は、肝試しや花火を楽しんだ後、公園内にテントを張って宿泊し、翌日は海水浴などを楽しみました。

1時間以上かけて石斧だけでケヤキを伐採

臼淵大尉の顕彰碑を清掃する会員ら

臼淵大尉の顕彰碑を清掃
当目地区の顕彰会　終戦の日を前に

当目地区の臼淵（うすぶち）大尉顕彰会は8月8日、臼淵磐（いわお）大尉の顕彰碑の清掃作業を行いました。雨具を着た会員約10人が、碑をぞうきんやデッキブラシで磨き周辺の伸びた枝や雑草を刈り払い機で刈り取りました。

大尉は、「敗レテ目覚メル」などの名言を残し、戦艦大和と運命を共にした人物。父・清忠（せいちゅう）氏が当目出身です。同会は毎年、大尉の遺徳をしのんで訪れる人のため、終戦の日の直前に清掃作業を続けています。

水産業支える施設を見学
鵜川小3年生　社会科見学

鵜川小学校の3年生12人は、7月28日、社会科の授業の一環で、宇出津新港にある水産物鮮度保持・加工処理施設を訪れました。

水揚げされた鮮魚が仕分けされる様子や冷凍保管庫内を見学。施設の担当者から、魚をさばいたり、すり身にする機械の説明を受け、加工手順などを学びました。イカの一夜干しの袋詰め作業を体験した児童らは、1枚ずつ真空包装し、お土産にしました。

一夜干し袋詰め作業の手順を学ぶ児童ら

来店した家族連れにチラシを手渡す参加者ら

交通安全街頭キャンペーン
横断歩道の歩行者優先を啓発

能登町交通安全協会、能登レディドライバーズクラブ能都支部会員ら約25名は、7月20日、夏の交通安全県民運動に合わせ街頭キャンペーンを行いました。

「チェック・ストップ横断歩道 ｉｎ のと」と題し、ショッピングタウンアルプを訪れた買い物客らに交通安全を呼び掛けました。会員らは、「横断歩道では、止まってね」と声掛けし、チラシや交通安全グッズを配布しました。

のとちょう歴史と文化のトビラ

その十七

■いずがま古墳

古墳とは、土を四角や円形、鍵穴型などに盛り上げて造られた有力者のお墓のことで、盛土（墳丘）の内部に遺体を納めるための石の部屋「石室」が設けられています。

七見集落の北東側台地上の水田中には、墳丘がなくなって石室だけが残された古墳があります。地元では「さわらずの石」としてタブー視され、守られてきました。石室の種類には、縦方向（墳丘の上）に石室の入口がある竪穴式と横方向（墳丘の横）に石室の入口がある横穴式があり、いずがま古墳の場合は後者となります。

昭和55年（1980年）に調査が実施され、6世紀末～7世紀前半頃（約1400年前）に造られたものと推定されています。石室には3.5ｔもある天井石をはじめ巨石が用いられている点が特徴で、こうした巨石を運搬するには相当な労働力が必要だったはずです。埋葬者は小さな集落の有力者ではなく、さらに広い地域を支配した人物と考えられ、漁業や農業、製塩業など様々な業種の人々を含む七見周辺の支配者だったようです。

いずがま古墳

墳丘は周辺の水田化に伴って取り除かれてしまったようで、元の大きさは不明である。発掘調査では、盗掘を受けているためか、埋葬者とともにおさめられる品物（副葬品）がほとんど出土せず、土師器や須恵器片が見つかる程度であった。また、越前焼や釘とみられる鉄製品が出土していることから、16世紀ごろに墓として再利用された可能性が指摘されている。なお、「いずがま」の名称は、土中から石室が顔を出した様子から「出づ釜」と称したことに由来するとの説がある。昭和50年12月に能都町指定文化財となった。

問教育委員会事務局
☎62-8537

のと里山空港イベント

のと里山空港賑わい創出実行委員会
☎0768-26-2303

■13日㊐
のっぴーグラスづくり

アマビエのっぴー」と12種類の絵柄

時間　10:00～12:00／13:00～15:00
場所　空港4階　生涯学習センター
費用　無料　一家族1個程度、限定50個。

◆参加事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。

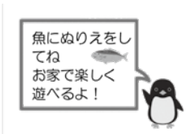
■27日㊐　おらが故郷　お国自慢

琴生流輪島会（大正琴）によるミニコンサート
時間　14:00～
場所　のと里山空港2階ロビー
協力　輪島市　※マスク着用でご来場ください。

うみとさかなの科学館

☎62-4655

■今月の教室
つりゲーム工作



時間　9:30～11:00／13:00～15:30
費用　無料
休館日　毎週月曜日　＊21日㊊は開館です！

◆工作教室は小学生以上対象です。未就学児は保護者が付き添いのうえ、一緒に1つの工作を作ってください。

※新型コロナ対策として、参加人数の制限をしています。また、状況により内容の変更、休止、臨時閉館となる場合があります。

続☆星のささやき「ネオワイズ彗星」

問星の観察館「満天星」
☎76-0101

7月中下旬に「ネオワイズ彗星」が、すばらしい姿を見せてくれました。肉眼で尾まで見えたのは、1997年のヘール・ボップ彗星以来でした。ただ残念なことに、梅雨の悪天候が続き、多くの人の目に触れることなく、遠ざかってしまいました。

今年の初めには、「アトラス彗星」が明るく見えるのではないかと期待されていました。しかし彗星の核が分裂したため、急激に暗くなってしまったのです。次に「スワン彗星」が接近しました。残念ながら、これも期待された明るさにはなりませんでした。

そして、その後「ネオワイズ彗星」が到来し、こちらは予想を大きく上回る明るさに達したのです。このように、彗星の見え方を推測することは、現代でも非常に難しいことなのです。

この彗星が次に戻ってくるのは約4600年後です。同じような姿で現れるかは誰にも分かりません。でも、まだ知られていない彗星は無数に存在します。明るく、長い尾を持つ、超大型の新彗星が「彗星のごとく」到来することを期待しましょう。

☆木星と土星を見る会

日　時　9月19日㊏、21日㊐・㊗
19:00～19:45
定　員　10名（要予約・曇雨天中止）
参加費　高校生以上330円、小中学生220円
持ち物　敷物、懐中電灯、スマホ
その他　マスク着用

☆スーパーボールロケット工作

日　時　9月の日曜日（6、13、20、27日）
10:15～10:45
対　象　幼児、小学生低学年と保護者
定　員　4組（要予約）
参加費　100円（1セットにつき）
その他　マスク着用

のと海洋ふれあいセンター　ヤドカリ学級

磯観察で生きものを探そう！

箱めがねを使って磯で見られる様々な生きものを観察し見つけた生きものについて解説します。

日　時　9月19日㊏　13:30~15:30
定　員　10名ほど（事前にお申込みください）
対　象　どなたでも参加できます。小学校低学年以下の場合は保護者同伴でお願いします。
場　所　のと海洋ふれあいセンター
海の自然体験館、磯の観察路
持ち物　動きやすい服装、着替え、長靴など
※マスクの着用をお願いします。マスクは各自ご持参ください。
費　用　無料（高校生以上は入館料210円が必要）

申込先・詳しくは
問のと海洋ふれあいセンター
☎74-1919、FAX74-1920
E-mail：nmci@notomarine.jp

自分の命、大切な人の命を守るために

災害は突然やってきます！ 防災訓練で備えを再確認しましょう

問総務課危機管理室☎（62）8533

10月4日㊐地震による被害を想定した能登町総合防災訓練を実施します。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、接触機会の低減を図り、規模を縮小しての実施となります。例年行なっているメイン会場での防災関係機関訓練および展示・体験コーナー・各訓練会場での住民主体訓練（避難所訓練）は見合わせていただきます。

当日は、訓練スケジュールに併せて自主避難行動を行なってください。

○訓練想定

令和2年10月4日、午前8時45分に能登半島北方沖地震発生が予知され緊急地震速報が発表された。

午前8時46分、能登半島北方沖を震源とするマグニチュード7.6（震度6強）の地震が発生し、能登町内の最大震度は6強を観測、石川県能登津波予報区に津波注意報が発令された。

○訓練スケジュール

10月4日㊐

8:45【開始 / 緊急地震速報】

サイレン・防災無線・メールなどで通知
★地震の揺れから自分の身を守るため、「しゃがむ、隠れる、じっとする」といった「安全行動」を行ってください。

8:50【避難指示 / 津波注意報】

防災無線・メールなどで通知
★海岸部の方は津波緊急避難場所もしくは高台へ避難してください。

★町から発信される訓練開始の合図のサイレンやメールなどに合わせて実施してください。また、訓練終了の合図はしませんのでご了承願います。
※自主防災組織の訓練などに活用してください。

住まいが被害を受けたとき最初にすること

災害で住まいが被害を受けたときは、あまりのショックに、何から手を付けたらいいか分からなくなるかもしれません。被災者の方々が一日も早く日常の生活を取り戻せるように、行政も様々な支援に動き出します。それらの支援も受けながら、一歩ずつ再建を進めていきましょう。

その支援を受けるためにも、被害状況を写真で撮るようお願いします。

家の被害状況を写真で記録しましょう

片付けや修理の前に、家の被害状況を写真に撮って保存しておきましょう。町から罹災証明書を取得して支援を受ける際や、保険会社に損害保険を請求する際などに、たいへん役に立ちます。

ポイントは、家の外と中の写真を撮ることです。

◆家の外の被害状況写真は…
○カメラ・スマホなどでなるべく4方向から撮影しましょう。
○浸水した場合は、浸水の深さがわかるように撮影しましょう。
※メジャーなどをあてて「引き」と「寄り」の写真を撮ると、被害の大きさが良くわかります。

◆家の中の被害状況写真は…
①被災した部屋ごとの全景写真
②被害箇所の「寄り」の写真
を撮影しましょう。
＜想定される撮影箇所＞　内壁、床、窓、出入口、サッシ、襖、障子、システムキッチン、洗面台、便器、ユニットバス　など
★被害を受けた部屋・箇所は全て撮影しましょう。

9月1日は「防災の日」です

9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、台風シーズンを迎える時期でもあり、昭和34年9月26日の「伊勢湾台風」で戦後最大の被害を被ったことにより、地震や風水害等に対する心構えなどをはぐくむため創設された日です。

非常持ち出し袋を準備するとともに、避難場所・避難経路をもう一度確認しましょう。

ルールを守り正しく使いましょう

下水道に異物を流さないでください！

下水道は、排水ポンプが多数設置されていますが、異物混入によるポンプの故障が相次いでいます。

マンホールポンプの故障

異物がポンプ内に詰まった場合、ポンプが止まってしまい、マンホールから汚水があふれたり、接続しているお宅の排水口から汚水が逆流したりする恐れがあります。

故障によるポンプ取替費用は1台当たり数十万円と高額です。

▲異物が詰まったポンプ
◀取り出された異物

下水道の使用で特に気をつけてほしいこと

①布類（下着・タオルなど）は絶対に流さない。
②トイレでは、水に溶けやすい紙類（トイレットペーパー・掃除用シートなど）以外は流さない。
※紙おむつ・タバコ・ガムは水に溶けません。
③排水口に生ごみや油を流さない。
※油は固めるか紙等に吸い取って燃やせるゴミとして処分してください。

問建設水道課☎ 62-8523

議会 令和2年第5回 7月会議

第5回能登町議会7月会議は、7月21日に開会し、会期を1日間と定め、議案1件が上程されました。持木町長が提案理由を述べ、審議の結果、原案のとおり可決されました。

■可決された議案…1件

・令和2年度能登町一般会計補正予算（第3号）

5億5830万8千円の増額。補正後の総額は182億8642万6千円です。

【能登町役場】
〒927-0492
宇出津ト字50番地1
☎62-1000　FAX62-4506

4階
議会事務局　☎62-8540

3階
総務課　☎62-8532
危機管理室☎62-8533
秘書室　☎62-8534
企画財政課　☎62-8535
教育委員会事務局　☎62-8537

2階
建設水道課　☎62-8523
農林水産課　☎62-8524
農業委員会　☎62-8525
ふるさと振興課　☎62-8526
地域戦略推進室　☎62-8527

1階
住民課　☎62-8510
会計課　☎62-8511
健康福祉課
医療　☎62-8512
児童福祉　☎62-8513
健康推進　☎62-8514
福祉　☎62-8515
包括支援センター　☎62-8516
介護保険　☎62-8517
税務課
納税　☎62-8518
収納　☎62-8519

■柳田総合支所☎76-8300
■情報ネットワークセンター
ＣＡＴＶ放送室☎76-8301
■内浦総合支所☎72-2500
■小木支所　☎74-1111
■鵜川支所　☎67-2221

今月の納期　9月30日㊌

税・料金	軽自動車税	固定資産（都市計画）税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期					1期
5月		1				2
6月			1			3
7月		2		1	1	4
8月			2	2	2	5
9月				3	3	6
10月			3	4	4	7
11月				5	5	8
12月		3		6	6	9
1月			4	7	7	10
2月		4		8	8	11
3月				9	9	12